



2026年3月期 第2四半期 (中間期) 決算短信 (日本基準) (連結)

2025年11月5日

上場会社名 株式会社 サンユウ

上場取引所 東

コード番号 5697 URL <https://www.sanyu-cfs.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 喜多章

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員財務部長

(氏名) 清家徹

TEL 072-858-1251

半期報告書提出予定日 2025年11月14日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期 (中間期) の連結業績 (2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	12,672	5.8	447	47.2	483	44.2	301	57.6
2025年3月期中間期	11,973	0.4	304	△25.7	335	△26.1	191	△29.5

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 331百万円 (48.5%) 2025年3月期中間期 223百万円 (△27.3%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	49.90	—
2025年3月期中間期	31.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	19,304	10,728	51.9	1,658.74
2025年3月期	19,296	10,546	51.1	1,630.50

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 10,026百万円 2025年3月期 9,855百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	22.00	22.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期 (予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2026年 3月期の連結業績予想 (2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,300	3.5	760	13.7	810	11.6	500	10.9	82.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数 (普通株式)				
① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	6,091,000 株	2025年3月期	6,091,000 株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	46,570 株	2025年3月期	46,570 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	6,044,430 株	2025年3月期中間期	6,044,430 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要に支えられ、緩やかに回復しましたが、継続する物価上昇や米国トランプ政権の関税政策の影響による景気下振れリスクの高まりを受け、依然として厳しい状況が続きました。

わが国のみがき棒鋼、及び冷間圧造用鋼線の主要需要分野である自動車業界におきましては、米国トランプ政権の関税政策によるレアメタル不足等の影響もあり、回復力に乏しい状況でした。また、建産機業界では需要の低迷が継続いたしました。

このような環境下、当社グループは全社を挙げて販売数量の確保、コスト削減、及び生産性の向上を推し進めるとともに、労務費・物流コスト等の上昇を吸収すべく加工賃の是正、製品歩留りの改善、及びエネルギー原単位の削減等に努め、収益の確保に取り組みました。

これらの結果、販売数量は前年同期比0.8%減となりましたが、売上高は12,672百万円（前年同期比5.8%増）と増収となりました。損益につきましても、販売数量の減少、及び人財確保に向けた賃金アップ等による影響があったものの、前年7月以降に実施した鋼材値上げによる製品販売価格の改定、加工賃是正のフル浸透、及びエネルギー原単位の削減等により営業利益は447百万円（前年同期比47.2%増）、経常利益は483百万円（前年同期比44.2%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は301百万円（前年同期比57.6%増）と増益となりました。

事業部門別の経営成績は、次のとおりであります。

まず、みがき棒鋼部門におきましては、売上高は8,168百万円（前年同期比6.7%増）となりました。

次に、冷間圧造用鋼線部門におきましては、売上高は4,503百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における資産の残高は19,304百万円となり、前連結会計年度末に比べ8百万円増加いたしました。これは主に、原材料及び貯蔵品が452百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が97百万円それぞれ減少いたしました。現金及び預金が200百万円、電子記録債権が262百万円、有形固定資産が103百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当中間連結会計期間末における負債の残高は8,576百万円となり、前連結会計年度末に比べ173百万円減少いたしました。これは主に、短期借入金が200百万円減少したことによるものであります。

当中間連結会計期間末における純資産の残高は10,728百万円となり、前連結会計年度末に比べ181百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が168百万円、非支配株主持分が10百万円それぞれ増加したことによるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当中間連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、3,329百万円となり、前連結会計年度末に比べ200百万円増加いたしました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

当中間連結会計期間において営業活動の結果獲得した資金は914百万円（前年同期比582百万円の獲得増）となりました。これは主に、売上債権の増加164百万円、法人税等の支払額149百万円により資金が減少しましたが、税金等調整前中間純利益483百万円や棚卸資産の減少484百万円、減価償却費199百万円により資金が増加したことによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

当中間連結会計期間において投資活動の結果使用した資金は320百万円（前年同期比146百万円の使用増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出300百万円により資金が減少したことによるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

当中間連結会計期間において財務活動の結果使用した資金は392百万円（前年同期比238百万円の使用減）となりました。これは主に、短期借入金の純減額200百万円や配当金の支払額133百万円、長期借入金の返済による支出28百万円により資金が減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間における業績の進捗状況を踏まえ、通期業績予想について修正いたしました。

詳細につきましては、本日（11月5日）公表いたしました「2026年3月期通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,129,061	3,329,967
受取手形、売掛金及び契約資産	3,590,400	3,492,599
電子記録債権	1,911,754	2,174,198
商品及び製品	2,691,264	2,621,279
仕掛品	338,478	376,943
原材料及び貯蔵品	2,117,816	1,665,019
その他	44,529	58,976
貸倒引当金	△26,285	△28,268
流動資産合計	13,797,018	13,690,714
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,151,252	1,396,595
機械装置及び運搬具(純額)	1,172,711	1,221,124
土地	1,996,055	1,996,055
リース資産(純額)	67,037	56,395
建設仮勘定	193,303	5,330
その他(純額)	61,300	69,451
有形固定資産合計	4,641,659	4,744,951
無形固定資産		
その他	56,089	66,014
無形固定資産合計	56,089	66,014
投資その他の資産		
投資有価証券	536,076	532,642
出資金	70,900	70,900
長期貸付金	2,587	2,040
破産更生債権等	6,147	6,147
繰延税金資産	168,673	172,701
その他	23,427	25,000
貸倒引当金	△6,147	△6,147
投資その他の資産合計	801,664	803,284
固定資産合計	5,499,414	5,614,250
資産合計	19,296,433	19,304,964

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,701,073	1,752,047
電子記録債務	3,923,225	3,966,125
短期借入金	1,430,000	1,230,000
1年内返済予定の長期借入金	118,216	95,180
リース債務	24,528	21,370
未払法人税等	165,535	173,289
賞与引当金	246,086	236,664
その他	560,070	513,700
流動負債合計	8,168,735	7,988,377
固定負債		
長期借入金	282,700	276,900
リース債務	48,934	39,841
繰延税金負債	17,816	21,494
退職給付に係る負債	152,060	170,550
資産除去債務	64,450	64,482
長期預り金	15,011	15,049
固定負債合計	580,973	588,317
負債合計	8,749,709	8,576,695
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,513,687	1,513,687
資本剰余金	1,399,205	1,399,205
利益剰余金	6,955,997	7,124,661
自己株式	△21,439	△21,439
株主資本合計	9,847,450	10,016,115
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,984	10,015
その他の包括利益累計額合計	7,984	10,015
非支配株主持分	691,289	702,139
純資産合計	10,546,724	10,728,269
負債純資産合計	19,296,433	19,304,964

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	11,973,445	12,672,259
売上原価	10,395,652	10,927,804
売上総利益	1,577,793	1,744,455
販売費及び一般管理費		
運搬費	313,275	316,649
給料及び手当	353,144	339,731
賞与引当金繰入額	100,771	102,594
退職給付費用	25,396	21,652
減価償却費	52,094	56,742
その他	429,050	459,442
販売費及び一般管理費合計	1,273,731	1,296,813
営業利益	304,062	447,642
営業外収益		
受取利息	62	1,644
受取配当金	14,880	21,250
受取賃貸料	13,865	15,106
持分法による投資利益	253	-
その他	7,121	8,048
営業外収益合計	36,184	46,049
営業外費用		
支払利息	3,792	6,494
持分法による投資損失	-	2,692
その他	853	538
営業外費用合計	4,646	9,724
経常利益	335,599	483,967
特別利益		
固定資産売却益	-	99
特別利益合計	-	99
特別損失		
固定資産除却損	169	126
特別損失合計	169	126
税金等調整前中間純利益	335,430	483,941
法人税、住民税及び事業税	140,740	156,214
法人税等調整額	△28,027	△1,517
法人税等合計	112,713	154,697
中間純利益	222,717	329,243
非支配株主に帰属する中間純利益	31,378	27,601
親会社株主に帰属する中間純利益	191,339	301,641

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	222,717	329,243
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	610	2,331
その他の包括利益合計	610	2,331
中間包括利益	223,328	331,575
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	192,216	303,672
非支配株主に係る中間包括利益	31,111	27,902

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	335,430	483,941
減価償却費	218,474	199,044
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	34,417	18,489
受取利息及び受取配当金	△14,943	△22,894
支払利息	3,792	6,494
固定資産売却損益(△は益)	-	△99
固定資産除却損	169	126
持分法による投資損益(△は益)	△253	2,692
売上債権の増減額(△は増加)	155,928	△164,642
棚卸資産の増減額(△は増加)	△104,933	484,316
仕入債務の増減額(△は減少)	△247,981	84,041
その他の負債の増減額(△は減少)	7,140	△32,746
その他	△8,547	△16,188
小計	378,693	1,042,574
利息及び配当金の受取額	17,693	27,303
利息の支払額	△3,881	△6,467
法人税等の支払額	△61,120	△149,361
営業活動によるキャッシュ・フロー	331,385	914,049
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△157,106	△300,934
無形固定資産の取得による支出	△15,867	△20,265
貸付けによる支出	△2,060	△250
貸付金の回収による収入	1,115	777
投資活動によるキャッシュ・フロー	△173,918	△320,673
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△450,000	△200,000
長期借入金の返済による支出	△38,752	△28,836
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△13,224	△13,357
配当金の支払額	△114,232	△133,224
非支配株主への配当金の支払額	△15,244	△17,052
財務活動によるキャッシュ・フロー	△631,454	△392,470
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△473,988	200,906
現金及び現金同等物の期首残高	2,918,087	3,129,061
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,444,098	3,329,967

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前中間連結会計期間（自2024年4月1日 至2024年9月30日）及び当中間連結会計期間（自2025年4月1日 至2025年9月30日）

当社グループは、みがき棒鋼及び冷間圧造用鋼線事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。